

令和  
三年  
度

令和3年度

# 福生市下水道事業会計 予算及び同説明書

下  
水  
道  
事  
業  
会  
計  
予  
算  
及  
び  
同  
説  
明  
書

福  
生  
市

福 生 市



再生紙を使用しています。

# 目 次

	頁
予 算	
令和3年度福生市下水道事業会計予算	1
予算に関する説明書	
令和3年度福生市下水道事業会計予算実施計画	7
令和3年度福生市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	9
給与費明細書	10
債務負担行為に関する調書	20
令和2年度福生市下水道事業予定損益計算書	21
令和2年度福生市下水道事業予定貸借対照表	22
令和3年度福生市下水道事業予定貸借対照表	24
福生市下水道事業会計予算に係る注記事項	26
予算に関する説明資料	
令和3年度福生市下水道事業会計予算実施計画説明書	28

予 算

# 令和3年度 福生市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和3年度福生市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 計画人口	57,186 人
(2) 年間処理水量	7,563,902 m <sup>3</sup>
(3) 一日平均処理水量	20,723 m <sup>3</sup>
(4) 主な建設改良事業	
管渠整備事業	
福生中部処理分区・本町排水区管渠新設(富士見通り)	190,805 千円
管渠更生事業	
雨水管渠更生(中央幹線排水路)	389,690 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款 下水道事業収益			1,643,254 千円
第1項 営業収益			1,210,370 千円
第2項 営業外収益			432,884 千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用			1,427,585 千円
第1項 営業費用			1,375,012 千円
第2項 営業外費用			50,473 千円
第3項 特別損失			100 千円
第4項 予備費			2,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額568,379千円は、過年度分損益勘定留保資金223,199千円、当年度分損益勘定留保資金345,180千円で補填するものとする。）。

収 入	
第1款 資本的収入	688,420千円
第1項 企業債	296,200千円
第2項 他会計出資金	66,450千円
第3項 補助金	310,060千円
第4項 負担金	15,710千円
支 出	
第1款 資本的支出	1,256,799千円
第1項 建設改良費	675,870千円
第2項 企業債償還金	300,929千円
第3項 基金積立金	280,000千円

(債務負担行為)

第5条 債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
福生中部処理分区・本町排水区管渠新設（富士見通り）	令和3年度～令和4年度	千円 216,171
雨水管渠更生（中央幹線排水路）	令和3年度～令和4年度	269,444

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
下水道事業（建設改良）	千円 296,200	証書借入 又は 証券発行	3.0% 以 内  ただし、利率見直し 方式で借り入れる 場合、利率の見直し を行った後において は、当該見直し後の 利率	借入れのときより据 置を含み40年以内 に償還する。 ただし、財政その他の 都合により償還年限 を短縮し、若しくは低 利に借換えすること ができる。
計	296,200			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営業費用と営業外費用の間の流用
- (2) 建設改良費と企業債償還金の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 48,968千円

令和3年 3月 2日 提出

福生市長 加藤 育 男

## 予算に関する説明書

令和3年度福生市下水道事業会計予算実施計画

収益の収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1	下水道事業収益		1,643,254		
	1	営業収益	1,210,370		
		1	下水道使用料	992,457	
		2	雨水処理負担金	217,325	
		3	手数料	588	
	2	営業外収益	432,884		
		1	受取利息及び配当金	100	
		2	負担金	51,959	他会計負担金、都負担金
		3	補助金	31,477	国庫補助金、都補助金
		4	長期前受金戻入	331,925	
		5	雑収益	250	
		6	消費税及び 地方消費税還付金	17,173	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	下水道事業費用		1,427,585	
	1	営業費用	1,375,012	
		1	管渠費	161,913
		2	流域下水道費	359,232
		3	総係費	124,795
		4	減価償却費	694,726
		5	資産減耗費	34,346
	2	営業外費用	50,473	
		1	支払利息	50,473
	3	特別損失	100	
		1	過年度損益修正損	100
	4	予備費	2,000	
		1	予備費	2,000

資本的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			688,420	
	1 企業債		296,200	
		1 企業債	296,200	
	2 他会計出資金		66,450	
		1 他会計出資金	66,450	
	3 補助金		310,060	
		1 国庫補助金	310,060	
	4 負担金		15,710	
		1 受益者負担金	300	
		2 都負担金	5,206	
		3 国庫負担金	10,204	

支 出 (単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			1,256,799	
	1 建設改良費		675,870	
		1 管渠整備費	247,303	
		2 管渠改良事業費	389,690	
		3 流域下水道費	38,877	
	2 企業債償還金		300,929	
		1 企業債償還金	300,929	
	3 基金積立金		280,000	
		1 基金積立金	280,000	

令和3年度福生市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
当年度純利益	187,518
減価償却費	694,726
固定資産除却損	6,650
賞与引当金及び法定福利費引当金の増減額(△は減少)	590
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 2
長期前受金戻入額	△ 331,925
受取利息及び受取配当金	△ 100
支払利息	50,473
未収金の増減額(△は増加)	△ 9,670
未払金の増減額(△は減少)	△ 9,535
<b>小 計</b>	<b>588,725</b>
利息及び配当金の受取額	100
利息の支払額	△ 50,473
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>538,352</b>
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
固定資産の取得による支出	△ 615,672
補助金による収入	281,873
負担金による収入	14,283
基金への積み立てによる支出	△ 280,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 599,516</b>
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	296,200
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 300,929
他会計からの出資による収入	66,450
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>61,721</b>
<b>資金増加額(又は減少額)</b>	<b>557</b>
資金期首残高	590,329
<b>資金期末残高</b>	<b>590,886</b>



給 与 費

1 総括

区 分		職 員 数		給 与	
		特別職	一般職	報 酬	給 料
本 年 度	損益勘定支弁職員	人 ( ) [ 1]	人 3 ( ) [ 1]	千円 1,637	千円 12,240
	資本勘定支弁職員		2 ( ) [ ]		8,361
	合 計		5 ( ) [ 1]	1,637	20,601
前 年 度	損益勘定支弁職員		3 ( ) [ 1]	1,637	12,678
	資本勘定支弁職員		2 ( ) [ ]		8,924
	合 計		5 ( ) [ 1]	1,637	21,602
比 較	損益勘定支弁職員		0 ( ) [ 0]	0	△ 438
	資本勘定支弁職員		0 ( ) [ ]		△ 563
	合 計		0 ( ) [ 0]	0	△ 1,001

※ ( )内は、短時間勤務職員数で外書  
 ※ [ ]内は、会計年度任用職員数で外書

職 員 手 当 等 の 内 訳	区 分	地 域 手 当	扶 養 手 当	住 居 手 当
		千円	千円	千円
	本 年 度	3,201	732	0
	前 年 度	3,441	864	0
	比 較	△ 240	△ 132	0

明 細 書

費		法定福利費	合 計	備 考
職 員 手 当 等	計			
千円	千円	千円	千円	
12,205	26,082	4,150	30,232	
7,488	15,849	2,887	18,736	
19,693	41,931	7,037	48,968	
13,830	28,145	4,689	32,834	
7,849	16,773	2,924	19,697	
21,679	44,918	7,613	52,531	
△ 1,625	△ 2,063	△ 539	△ 2,602	
△ 361	△ 924	△ 37	△ 961	
△ 1,986	△ 2,987	△ 576	△ 3,563	

超過勤務手当	通 勤 手 当	期 末 勤 勉 手 当 等	退 職 手 当 (負 担 金)	児 童 手 当
千円	千円	千円	千円	千円
1,500	628	10,056	3,256	320
1,700	409	11,011	3,414	840
△ 200	219	△ 955	△ 158	△ 520

2 給料及び職員手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別	内 訳
	千円		千円
給 料	△ 1,001	1 給与改定に伴う増減分	
		2 昇給に伴う増加分	130
		3 その他の増減分	△ 1,131
職 員 手 当 等	△ 1,986	1 制度改正に伴う増減分	△ 221
		2 その他の増減分	△ 1,765

説 明	備 考
	千円
人事異動等に伴う減分	△ 1,131
期末勤勉手当 会計年度任用職員期末手当等	△ 207 △ 14
地域手当 超過勤務手当 期末勤勉手当等 退職手当(負担金)	△ 240 △ 200 △ 739 △ 158
扶養手当 通勤手当 会計年度任用職員期末手当等 児童手当	△ 132 219 5 △ 520

3 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区 分		一般行政職	技能労務職
令和 3年 1月 1日現在	平均給料月額	266,680円	
	平均給与月額	310,132円	
	平均年齢	34歳0月	
令和 2年 1月 1日現在	平均給料月額	274,200円	
	平均給与月額	326,370円	
	平均年齢	34歳9月	

イ 初任給

区 分	一般行政職	技能労務職	一般会計の制度	
			一般行政職	技能労務職
高 校 卒	円 145,600	円 143,000	円 145,600	円 143,000
短 大 卒	157,100		157,100	
大 学 卒	183,700		183,700	

ウ 級別職員数

区 分	一般行政職			技能労務職		
	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
令和 3年 1月 1日現在	1 級	( ) 2人	( ) 40.0%	1 級	( )	( )
	2 級	( ) 2	( ) 40.0	2 級	( )	( )
	3 級	( ) 1	( ) 20.0	3 級	( )	( )
	4 級	( )	( )	4 級	( )	( )
	5 級	( )	( )			
	計	( ) 5	( ) 100.0	計	( )	( )
令和 2年 1月 1日現在	1 級	( ) 3	( ) 60.0	1 級	( )	( )
	2 級	( ) 1	( ) 20.0	2 級	( )	( )
	3 級	( ) 1	( ) 20.0	3 級	( )	( )
	4 級	( )	( )	4 級	( )	( )
	5 級	( )	( )			
	計	( ) 5	( ) 100.0	計	( )	( )

※( )内は、短時間勤務職員数及び構成比で外書

(級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
行政職給料表(一)	係員の職務	主任の職務	係長又は主査の職務	課長又は主幹の職務	部長又は参事の職務
行政職給料表(二)	2級、3級又は4級に属さない職員の職務	技能主任の職務	技能長の職務	統括技能長の職務	

エ 昇給（本年度）

区 分	合 計	代 表 的 な 職 種	
		一般行政職	技能労務職
職 員 数 (A)	人 5	人 5	人
昇給に係る職員数 (B)	4	4	
号給数別 内 訳	1号給		
	2号給		
	3号給		
	4号給	3	3
	5号給	1	1
	6号給		
比 率 (B)／(A)	% 80.0	% 80.0	%

（前年度）

区 分	合 計	代 表 的 な 職 種	
		一般行政職	技能労務職
職 員 数 (A)	人 5	人 5	人
昇給に係る職員数 (B)	5	5	
号給数別 内 訳	1号給		
	2号給		
	3号給		
	4号給	4	4
	5号給	1	1
	6号給		
比 率 (B)／(A)	% 100.0	% 100.0	%

オ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職制上の段階、職務の 級等による加算措置
	6 月	12 月		
本 年 度	月分 (1.200)	月分 (1.200)	月分 (2.40)	有
	2.275	2.275	4.55	
前 年 度	(1.225)	(1.225)	(2.45)	有
	2.325	2.325	4.65	
一般会計の 制 度	(1.200)	(1.200)	(2.40)	有
	2.275	2.275	4.55	

※（ ）内は、短時間勤務職員の支給率

カ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最 高 限 度
	月分	月分	月分	月分
支 給 率 等	23.00	30.50	43.00	43.00
一般会計の制度 (支給率等)	23.00	30.50	43.00	43.00

キ 地域手当

支 給 対 象 地 域	3 級 地
支 給 率	15%
支 給 対 象 職 員 数	5人 ( )
一 般 会 計 の 制 度	15%

※( )内は短時間勤務職員数で外書

ク 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	代 表 的 な 職 種	
		一 般 行 政 職	技 能 労 務 職
給料総額に対する比率	%	%	%
支給対象職員の比率 (令和3年1月1日現在)			
代表的な特殊勤務手当の名称			

その他の加算措置等	退職時特別昇給	備 考
定年前早期退職特例措置 2%~20%加算		
定年前早期退職特例措置 2%~45%加算		

ケ その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容	
扶 養 手 当	同	配偶者	1級~3級職員 6,000円 4級職員 3,000円
		子	9,000円
住 居 手 当	同	父母等	1級~3級職員 6,000円 4級職員 3,000円
		ただし、満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの子1人につき	4,000円 加算
通 勤 手 当	同	世帯主である職員のうち、満34歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあるもので、自ら居住するため住宅を借り受け、月額15,000円以上の家賃を支払っている職員	15,000円
		その他の職員	0円
通 勤 手 当	同	〈交通機関〉	運賃相当額
		〈交通用具〉	通勤距離により支給

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの支払 義務発生額(見込み)		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	国(都) 支出金	企業債	その他
	千円		千円		千円	千円	千円	千円
福生中部処理分区・ 本町排水区管渠新 設(富士見通り)	216,171			令和3年度 ～ 令和4年度	216,171		216,100	71
雨水管渠更生 (中央幹線排水路)	269,444			令和3年度 ～ 令和4年度	269,444	229,552	39,800	92

令和2年度福生市下水道事業予定損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

<b>1 営業収益</b>			
(1) 下水道使用料	972,256		
(2) 雨水処理負担金	230,150		
(3) 手数料	570	1,202,976	
<b>2 営業費用</b>			
(1) 管渠費	140,481		
(2) 流域下水道費	316,171		
(3) 総係費	106,819		
(4) 減価償却費	686,675	1,250,146	
営業損失			47,170
<b>3 営業外収益</b>			
(1) 受取利息及び配当金	432		
(2) 他会計負担金	47,507		
(3) 補助金	23,103		
(4) 長期前受金戻入	329,553		
(5) 雑収益	296	400,891	
<b>4 営業外費用</b>			
(1) 支払利息	57,807		
(2) 雑支出	27,392	85,199	315,692
経常利益			268,522
<b>5 特別損失</b>			
(1) 過年度損益修正損	100		
(2) その他特別損失	0	100	100
当年度純利益			268,422
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			232,116
当年度未処分利益剰余金			500,538

令和2年度福生市下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地	3,660	3,660	
ロ 構築物	14,068,410		
減価償却累計額	<u>△ 1,177,454</u>	12,890,956	
ハ 機械及び装置	302		
減価償却累計額	<u>△ 272</u>	30	
ニ 建設仮勘定		122,402	
有形固定資産合計			13,017,048

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権		<u>1,998,374</u>	
無形固定資産合計			1,998,374

(3) 投資その他の資産

イ 基金		<u>1,623,594</u>	
投資その他の資産			<u>1,623,594</u>
固定資産合計			16,639,016

2 流動資産

(1) 現金預金			590,329
(2) 未収金		45,788	
貸倒引当金	<u>△ 2,189</u>	43,599	
流動資産合計			<u>633,928</u>
資産合計			<u><u>17,272,944</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		2,508,607	
企業債合計			<u>2,508,607</u>
固定負債合計			2,508,607

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		300,929	
企業債合計			300,929

(2) 未払金

100,290

(3) 引当金

イ 賞与引当金等		<u>2,945</u>	
引当金合計			<u>2,945</u>
流動負債合計			404,164

5 繰延収益

(1) 長期前受金		8,500,317	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 658,762</u>	
繰延収益合計			<u>7,841,555</u>
負債合計			<u><u>10,754,326</u></u>

資 本 の 部

6 資本金

(1) 自己資本金			
イ 固有資本金		5,734,527	
ロ 繰入資本金		<u>283,553</u>	
自己資本金合計			<u>6,018,080</u>
資本金合計			6,018,080

7 剰余金

(1) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金		<u>500,538</u>	
利益剰余金合計			<u>500,538</u>
剰余金合計			<u>500,538</u>
資本合計			<u>6,518,618</u>
負債資本合計			<u><u>17,272,944</u></u>

令和3年度福生市下水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部			
<b>1 固定資産</b>			
(1) 有形固定資産			
イ 土地	3,660	3,660	
ロ 構築物	14,152,288		
減価償却累計額	<u>△ 1,771,373</u>	12,380,915	
ハ 機械及び装置	302		
減価償却累計額	<u>△ 288</u>	14	
ニ 建設仮勘定		620,898	
有形固定資産合計			13,005,487
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		<u>1,934,668</u>	
無形固定資産合計			1,934,668
(3) 投資その他の資産			
イ 基金		<u>1,903,594</u>	
投資その他の資産			1,903,594
固定資産合計			16,843,749
<b>2 流動資産</b>			
(1) 現金預金			
			590,886
(2) 未収金			
	55,458		
貸倒引当金	<u>△ 2,187</u>	53,271	
流動資産合計			644,157
資産合計			<u>17,487,906</u>

負 債 の 部

<b>3 固定負債</b>			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		2,514,583	
企業債合計			2,514,583
固定負債合計			2,514,583
<b>4 流動負債</b>			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		290,224	
企業債合計			290,224
(2) 未払金			
			90,755
(3) 引当金			
イ 賞与引当金等		3,972	
引当金合計			3,972
流動負債合計			384,951
<b>5 繰延収益</b>			
(1) 長期前受金		8,803,421	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 987,635</u>	
繰延収益合計			7,815,786
負債合計			<u>10,715,320</u>
<b>6 資本金</b>			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金		5,734,527	
ロ 繰入資本金		350,003	
自己資本金合計			6,084,530
資本金合計			6,084,530
<b>7 剰余金</b>			
(1) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金		688,056	
利益剰余金合計			688,056
剰余金合計			688,056
資本合計			6,772,586
負債資本合計			<u>17,487,906</u>



## 福生市下水道事業会計予算に係る注記事項

### I 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法による	
・主な耐用年数	構築物	50年
	機械及び装置	10～20年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法による	
・主な耐用年数	施設利用権	45年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「職員の退職手当に係る協定書」に基づき、東京都市町村職員退職手当組合へ負担している普通負担金を除き、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

### II 予定貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担金

令和3年度予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度末の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は198,956千円である。

### III セグメント情報関連

セグメントの概要

福生市下水道事業会計では、下水道事業の単一セグメントのため、記載を省略する。

### IV その他の注記

#### 1 貸倒引当金の目的使用による取り崩し

令和3年度の予定（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

当該事業において、債権不納欠損による損失に385千円を使用する見込みである。

#### 2 賞与引当金の目的使用による取り崩し

令和3年度の予定（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

当該事業において、期末手当・勤勉手当及び法定福利費に2,945千円を使用する見込みである。

## 予算に関する説明資料

令和3年度福生市下水道事業会計予算実施計画説明書

収益的収入及び支出

収 入

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 下水道事業収益	1,643,254	1,646,101	△ 2,847
1 営業収益	1,210,370	1,255,036	△ 44,666
1 下水道使用料	992,457	994,298	△ 1,841
2 雨水処理負担金	217,325	260,055	△ 42,730
3 手数料	588	683	△ 95
2 営業外収益	432,884	391,065	41,819
1 受取利息及び配当金	100	431	△ 331
2 負担金	51,959	13,171	38,788
3 補助金	31,477	27,513	3,964
4 長期前受金戻入	331,925	329,479	2,446
5 雑収益	250	250	0
6 消費税及び地方消費税 還付金	17,173	20,221	△ 3,048

(単位：千円)

節		備 考	
区 分	金 額		
下水道使用料	992,457	1 下水道使用料	992,457
雨水処理負担金	217,325	1 雨水処理に係る一般会計負担金	210,153
		2 多摩川上流雨水幹線青梅市協力金	7,088
		3 西住宅周辺排水路維持管理負担金	84
手数料	588	1 指定下水道工事店等新規申請手数料	100
		2 指定下水道工事店変更申請手数料	230
		3 施設管理台帳等交付手数料	258
預金利息	5	1 預金利息	5
基金利息	95	1 基金利息	95
他会計負担金	47,959	1 汚水処理に係る一般会計負担金	47,959
都負担金	4,000	1 公共下水道施設整備事業負担金	4,000
国庫補助金	29,990	1 防災・安全交付金	29,990
都補助金	1,487	1 公共下水道施設整備事業補助金	1,487
国庫補助金	119,118	1 国庫補助金	119,118
都補助金	8,342	1 都補助金	8,342
都負担金	21,222	1 都負担金	21,222
受益者負担金	17,323	1 下水道事業受益者負担金	17,323
他会計負担金	165,595	1 一般会計負担金	165,595
受贈財産評価額	325	1 受贈財産評価額	325
物品売払収入	1	1 物品売払収入	1
下水道施設占用料	248	1 下水道施設占用料	248
その他雑収益	1	1 その他雑収益	1
消費税及び 地方消費税還付金	17,173	1 消費税及び地方消費税還付金	17,173

支 出

(単位：千円)

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 下水道事業費用	1,427,585	1,458,060	△ 30,475
1 営業費用	1,375,012	1,395,092	△ 20,080
1 管渠費	161,913	232,575	△ 70,662
2 流域下水道費	359,232	343,445	15,787
3 総係費	124,795	132,432	△ 7,637

節		備 考	
区 分	金 額		
光熱水費	75	1 電気料	75
通信運搬費	73	1 回線使用料等	73
委託料	95,482	1 管渠等調査	3,000
		2 管渠等清掃	11,000
		3 スtockマネジメント	77,201
		4 ポンプ施設保守点検	140
		5 流量計保守点検	743
		6 樋管及び下の川草刈り等	1,644
		7 樋管開閉機保守点検	204
		8 下水道河川占用区域測量	300
		9 地下埋設物調査	900
		10 特別調査	350
賃借料	20	1 鉄道用地	20
修繕費	66,263	1 下水道施設修繕	66,263
負担金	359,232	1 多摩川上流流域下水道維持管理負担金	359,232
給料	12,240	1 一般職3人	12,240
手当	8,198	一般職3人	
		1 地域手当等	4,049
		2 期末・勤勉手当	3,921
		事務補助会計年度任用職員	
		1 期末手当	228
賞与引当金繰入額	2,073	1 一般職3人	1,960
		2 事務補助会計年度任用職員	113
法定福利費	3,773	1 一般職3人	3,773
法定福利費 引当金繰入額	377	1 一般職3人	377
退職給付費	1,934	1 一般職3人	1,934
報酬	1,637	1 事務補助会計年度任用職員報酬	1,637
		1,100円×7.75時間×1人×192日	

支 出

(単位：千円)

款 項 目		本 年 度	前 年 度	比 較
	(総係費)			
	4 減価償却費	694,726	686,640	8,086
	5 資産減耗費	34,346	0	34,346

節		備 考	
区 分	金 額		
旅費	221	1 普通旅費	170
		2 事務補助会計年度任用職員費用弁償	51
備用品費	390	1 消耗品費	390
印刷製本費	429	1 印刷製本費	429
通信運搬費	30	1 郵便料金・切手代	30
委託料	87,136	1 公営企業会計システム保守	594
		2 公営企業会計運用支援	1,791
		3 使用料徴収事務	83,334
		4 下水道管理システム保守	1,417
手数料	76	1 酸素測定器センサー取替	24
		2 都道復旧監督事務費	52
賃借料	3,030	1 公営企業会計システムプログラム	1,782
		2 積算システムプログラム	1,248
負担金	2,137	1 日本下水道協会	205
		2 多摩川上流流域下水道事業対策協議会	5
		3 実務講習会等参加	24
		4 多摩地区積算施工適正化委員会	20
		5 水質検査	1,883
補助金	600	1 雨水貯留槽設置	100
		2 雨水浸透施設設置	500
保険料	94	1 下水道賠償責任保険	94
貸倒引当金繰入額	383	1 下水道使用料	383
雑費	37	1 有料道路使用料	37
有形固定資産	595,677	1 構築物	595,661
減価償却費		2 機械及び装置	16
無形固定資産	99,049	1 施設利用権	99,049
減価償却費			
固定資産除却費	34,346	1 資産除却費	6,650
		2 撤去工事	27,696

支 出

款 項 目		本 年 度	前 年 度	比 較
2	營業外費用	50,473	60,868	△ 10,395
	1 支払利息	50,473	60,868	△ 10,395
3	特別損失	100	100	0
	1 過年度損益修正損	100	100	0
4	予備費	2,000	2,000	0
	1 予備費	2,000	2,000	0

(単位：千円)

節		備 考	
区 分	金 額		
企業債利息	50,109	1 公共下水道事業債	39,447
		2 流域下水道事業債	10,662
一時借入金利息	364	1 一時借入金	364
過年度損益修正損	100	1 下水道使用料徴収事務過誤納還付金	100
予備費	2,000	1 予備費	2,000

資本的收入及び支出

収 入

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本的收入	688,420	361,106	327,314
1 企業債	296,200	150,000	146,200
1 企業債	296,200	150,000	146,200
2 他会計出資金	66,450	133,935	△ 67,485
1 他会計出資金	66,450	133,935	△ 67,485
3 補助金	310,060	59,310	250,750
1 国庫補助金	310,060	59,310	250,750
4 負担金	15,710	17,861	△ 2,151
1 受益者負担金	300	300	0
2 都負担金	5,206	1,371	3,835
3 国庫負担金	10,204	16,190	△ 5,986

(単位：千円)

節		備 考	
区 分	金 額		
公共下水道事業債	268,400	1 公共下水道事業債	268,400
流域下水道事業債	27,800	1 流域下水道事業債	27,800
他会計出資金	66,450	1 一般会計出資金	66,450
国庫補助金	310,060	1 雨水管渠更生事業費補助金 (中央幹線排水路)	310,060
受益者負担金	300	1 下水道事業受益者負担金	300
工事負担金	5,206	1 公共下水道施設整備事業負担金	5,206
流域下水道防衛 施設分負担金	10,204	1 流域下水道防衛施設分負担金	10,204

支 出

(単位：千円)

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本の支出	1,256,799	907,489	349,310
1 建設改良費	675,870	405,498	270,372
1 管渠整備費	247,303	217,566	29,737
2 管渠改良事業費	389,690	85,650	304,040
3 流域下水道費	38,877	102,282	△ 63,405
2 企業債償還金	300,929	313,788	△ 12,859
1 企業債償還金	300,929	313,788	△ 12,859
3 基金積立金	280,000	188,203	91,797
1 基金積立金	280,000	188,203	91,797

節		備 考	
区 分	金 額		
給料	8,361	1 一般職 2 人	8,361
手当	4,888	一般職 2 人 1 地域手当等 2 期末・勤勉手当	2,332 2,556
賞与引当金繰入額	1,278	1 一般職 2 人	1,278
法定福利費	2,643	1 一般職 2 人	2,643
法定福利費 引当金繰入額	244	1 一般職 2 人	244
退職給付費	1,322	1 一般職 2 人	1,322
委託料	17,838	1 福生中部処理分区・本町排水区管渠 新設（富士見通り）監理 2 管渠新設等設計	16,838 1,000
工事請負費	210,729	1 福生南部第1処理分区・中央排水区 管渠新設（産業道路関連） 2 福生中部処理分区・本町排水区管渠 新設（富士見通り） 3 中央排水区管渠新設（1065号線） 4 公共ます設置	24,698 173,967 4,064 8,000
委託料	43,265	1 雨水管渠更生監理（中央幹線排水路） 2 雨水管渠更生設計（中央幹線排水路）	30,110 13,155
工事請負費	346,425	1 雨水管渠更生（中央幹線排水路）	346,425
負担金	38,877	1 多摩川上流流域下水道建設事業負担金 2 多摩川上流流域下水道改良事業負担金	21,257 17,620
公共下水道事業債 元金償還金	252,670	1 公共下水道事業債	252,670
流域下水道事業債 元金償還金	48,259	1 流域下水道事業債	48,259
基金積立金	280,000	1 基金積立金	280,000

